

とうきょう すくわくプログラム活動報告書

施設番号	66-0426
施設名	松中保育園
施設所在地	〒1900033立川市一番町5-8-28
法人名	社会福祉法人 昭島愛育会

1. 活動のテーマ

<テーマ>

絵本の世界の探求(4歳児)

<テーマの設定理由>

新園舎へ移り、2階の光の広場に絵本コーナーを作った。様々な年齢の子どもたちが絵本に触れる中で、子どもたちのつぶやきから絵本の世界を再現したらどのようなかと感じこのテーマを設定した。

2. 活動スケジュール

絵本を読む→子どもの反応を見る→つぶやきに沿った活動を取り入れ子どもたちの様子を見てさらなる展開を考える。
年間を通じて、絵本を通して子どもたちのつぶやきを取り入れ、かつどうにむすびつけていった。

3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

- 1、絵本コーナーの充実(絵本の管理ができるソフトの導入や絵本・図鑑の購入)
- 2、積み木の充実(カプラや白木の積み木の導入)
- 3、職員の積み木研修への参加
- 4、表現活動に活かせる粗大運動用遊具の導入
- 5、園外保育の充実を図った

4. 探究活動の実践

<活動の内容>

年間計画に沿って進める

<活動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わり>

絵本を日常の中に取り入れる。絵本からイメージした子どもたちの「こうしたい」という気持ちを大切にしたい。焚火ごっこや、魔女ごっこなど、あらゆるごっこ遊びが少人数で展開した。思うようにできたときの「できた！！」という喜びの声など4歳児ならではの楽しみ方を感じた。

探究心をくすぐるような言葉かけに子どもたちはよく反応していた。クレヨンの黒くんをモチーフに絵本や歌などを楽しむ中で12月に劇遊びをすることになった。子どもたちが意欲的に活動に取り組めるよう、子どもたちとの対話を多く持っていった。



5. 振り返り

<振り返りによって得た先生の気づき>

今年のテーマは絵本の世界の探求であったが、子どもたちの興味関心は年度に関係なく、昨年度の取り組みでたくさん触れた「光」での遊び(楽しみ方)も継続している姿があった。興味が続く限り楽しめるような環境を整えていくことも必要なのではないかと考えた。